

情報通信分野における平成21年度概算要求状況（優先度判定等実施施策一覧）

新規施策

施策名	判定	所管府省	20年度予算 (百万円)	21年度要求 (百万円)
【研究開発基盤】				
最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用（うち高性能汎用計算機の利用促進研究部分）	A	文部科学省	-	161
【デバイス】				
グリーンITプロジェクト <拡充部分> ①SiCパワーデバイス、②グリーンクラウドコンピューティング、③ヘテロジニアス・メモリーコア・プロセス	A	経済産業省	-	6,800内数
④極低電力回路・システム、⑤光インターフェース内蔵半導体デバイス	B			
次世代システムレベル設計の研究開発	C	経済産業省	-	125
【ロボット】				
高齢者・障害者のためのユビキタスネットワークロボット技術の研究開発 ①複数ロボット協調・連携のためのロボット管理・制御技術	A	総務省	-	1,000
②認識情報のWeb連携管理・分析技術等、③ロボットサービス連携システム構築技術	B			
【ネットワーク】				
ナノICTによるネットワークの高効率化基盤技術の研究開発	B	総務省	-	150
【ユビキタス】				
消費エネルギー抑制ホームネットワーク技術の研究開発	A	総務省	-	900
情報通信・エネルギー統合技術の研究開発	A	総務省	-	260
モビリティサポートの推進	B	国土交通省	-	140
【ヒューマンインタフェース及びコンテンツ】				
革新的な3次元映像技術による超臨場感コミュニケーション技術の研究開発 ①基礎研究：革新的な3次元映像技術の研究開発	A	総務省	-	1,227
②応用研究：超臨場感コミュニケーションシステムの開発	B			
情報基盤戦略活用プログラム（うちWeb社会分析基盤ソフトウェアの研究開発）	A	文部科学省	-	1,040内数
デジタル・ミュージアムの実現に向けた研究開発の推進	B	文部科学省	-	606
ITとサービスの融合による新市場創出促進事業 ①サービス工学研究開発	A	経済産業省	-	1,875
②社会的課題解決のための実証事業	B			
【セキュリティ】				
インターネット上の違法・有害情報の監視技術の研究開発	B	総務省	-	250
【その他】				
地球温暖化対策ICTイノベーション推進事業	B	総務省	-	600

継続施策

施策名	判定	所管府省	20年度予算 (百万円)	21年度要求 (百万円)
【人材育成】				
先導的ITスペシャリスト等育成推進プログラム（うち先導的ITスペシャリスト育成）	着実	文部科学省	828	1,043
【デバイス】				
MIRAIプロジェクト	着実	経済産業省	5,000	5,044
次世代プロセスフレンドリー設計技術開発	着実	経済産業省	893	880
半導体アプリケーションチッププロジェクト	着実	経済産業省	1,400	1,238
ドリームチップ開発プロジェクト	加速	経済産業省	1,200	1,300
次世代大型低消費電力ディスプレイ基盤技術開発	着実	経済産業省	1,173	1,167
高機能・超低消費電力コンピューティングのためのデバイス・システム基盤技術の研究開発	着実	文部科学省	425	850
スピントロニクス不揮発性機能技術プロジェクト	着実	経済産業省	520	585
グリーンITプロジェクト <継続部分> ①サーバ発熱・ストレージシステム、②省エネ型ルータ、③大型有機ELディスプレイ、④超高密度ナノビット磁気記録	着実	経済産業省	3,000	6,800内数
【ロボット】				
次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト	着実	経済産業省	1,500	1,500
【ソフトウェア】				
オープンソフトウェア利用促進事業	着実	経済産業省	560	565
産学連携ソフトウェア工学実践（①実践事業、②実践拠点）	着実	経済産業省	2,420	2,490
セキュア・プラットフォームプロジェクト	着実	経済産業省	800	800
【ネットワーク】				
フォトニックネットワーク技術に関する研究開発	着実	総務省	3,637	4,037
次世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発	着実	総務省	3,002	2,656
新世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発	着実	総務省	2,130	2,044
次世代バックボーンに関する研究開発	着実	総務省	1,296	1,300
移動通信システムにおける周波数の高度利用に向けた要素技術の研究開発	着実	総務省	3,799	9,462内数
未利用周波数帯への無線システムの移行促進に向けた基盤技術の研究開発	着実	総務省	2,328	9,462内数
地上／衛星共用携帯電話システム技術の研究開発	着実	総務省	580	9,462内数
次世代高効率ネットワークデバイス技術開発	着実	経済産業省	1,043	1,043
【ユビキタス】				
ユビキタス・プラットフォーム技術の研究開発	着実	総務省	1,500	1,700
【ヒューマンインタフェース及びコンテンツ】				
ユニバーサル音声・言語コミュニケーション技術の研究開発	着実	総務省	1,480	1,730
情報大航海プロジェクト	着実	経済産業省	4,108	4,110
【セキュリティ】				
スパムメールやフィッシング等サイバー攻撃の停止に向けた試行	着実	総務省	747	750
情報漏えい対策技術に関する研究開発	着実	総務省	1,100	1,200
コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業	着実	経済産業省	1,869	1,715
企業・個人の情報セキュリティ対策事業	着実	経済産業省	1,440	1,675
【その他】				
戦略的情報通信研究開発推進制度	着実	総務省	2,573	2,600
民間基盤技術研究促進制度	着実	総務省	4,200	4,200

国家基幹技術

施策名	判定	所管府省	20年度予算 (百万円)	21年度要求 (百万円)
最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用 (うち国家基幹技術該当分)	—	文部科学省	14,500	27,155

社会還元加速プロジェクト認定

施策名	判定	所管府省	20年度予算 (百万円)	21年度要求 (百万円)
【在宅医療・介護】				
生活支援ロボット実用化プロジェクト	※	経済産業省	—	2,000
基盤ロボット技術活用型オープンイノベーション促進プロジェクト	※	経済産業省	100	100
戦略的先端ロボット要素技術開発プロジェクト	※	経済産業省	800	800
【音声翻訳】				
自動音声翻訳技術の研究開発	※	総務省	1,480	1,730内数

※「社会還元加速プロジェクト」については、プロジェクトリーダーである有識者議員の強力なリーダーシップの下に、各タスクフォースにおいて継続施策の改善・見直しや新規施策の必要性等、内容を常に精査し推進していくものとする。従って、社会還元加速プロジェクトに関する「優先度判定」等を行わない。

革新的技術該当(施策は全て再掲)

施策名	判定	所管府省	20年度予算 (百万円)	21年度要求 (百万円)
【オール光通信処理技術】				
フォトニックネットワーク技術に関する研究開発	着実	総務省	3,637	4,037
次世代高効率ネットワークデバイス技術開発	着実	経済産業省	1,043	1,043
【スピントロニクス技術】				
高機能・超低消費電力コンピューティングのためのデバイス・システム基盤技術の研究開発	着実	文部科学省	425	850
スピントロニクス不揮発性機能技術プロジェクト	着実	経済産業省	520	585
【3次元半導体技術】				
ドリームチップ開発プロジェクト	加速	経済産業省	1,200	1,300
【3次元映像技術】				
革新的な3次元映像技術による超臨場感コミュニケーション技術の研究開発	A	総務省	—	1,227
①基礎研究:革新的な3次元映像技術の研究開発	B			
②応用研究:超臨場感コミュニケーションシステムの開発	B	文部科学省	—	606
デジタル・ミュージアムの実現に向けた研究開発の推進	B	文部科学省	—	606
【高信頼・生産性ソフトウェア開発技術】				
産学連携ソフトウェア工学実践 (①実践事業、②実践拠点)	着実	経済産業省	2,420	2,490
【生活支援ロボット技術】				
高齢者・障害者のためのユビキタスネットワークロボット技術の研究開発	A	総務省	—	1,000
①複数ロボット協調・連携のためのロボット管理・制御技術	B			
②認識情報のWeb連携管理・分析技術等、③ロボットサービス連携システム構築技術	B			
生活支援ロボット実用化プロジェクト	社	経済産業省	—	2,000
次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト	着実	経済産業省	1,500	1,500

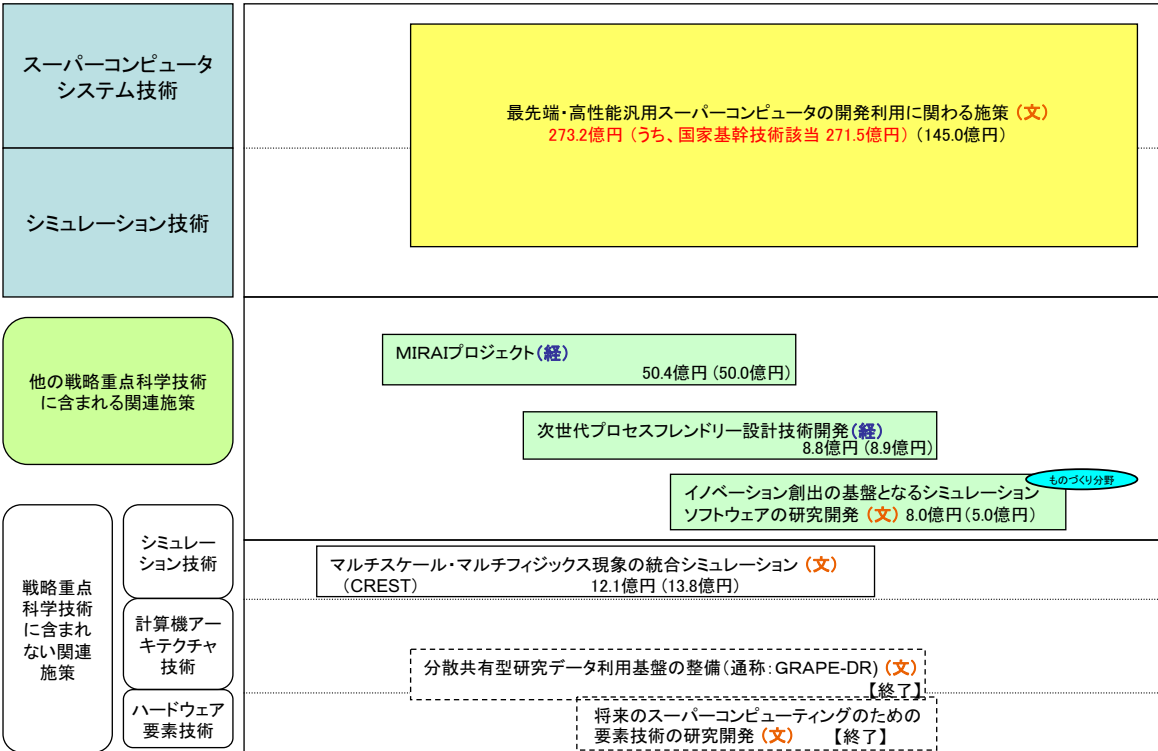


情報通信分野

戦略重点科学技術：科学技術を牽引する世界最高水準の次世代スーパーコンピュータ

【平成21年度概算要求額:273億円(平成20年度予算額:145億円)】

個別技術



目標
世界最高性能のスーパーコンピュータを実現する

基礎 → 応用 → 普及・展開

戦略重点科学技術該当施策

担当省: (総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省

J-1

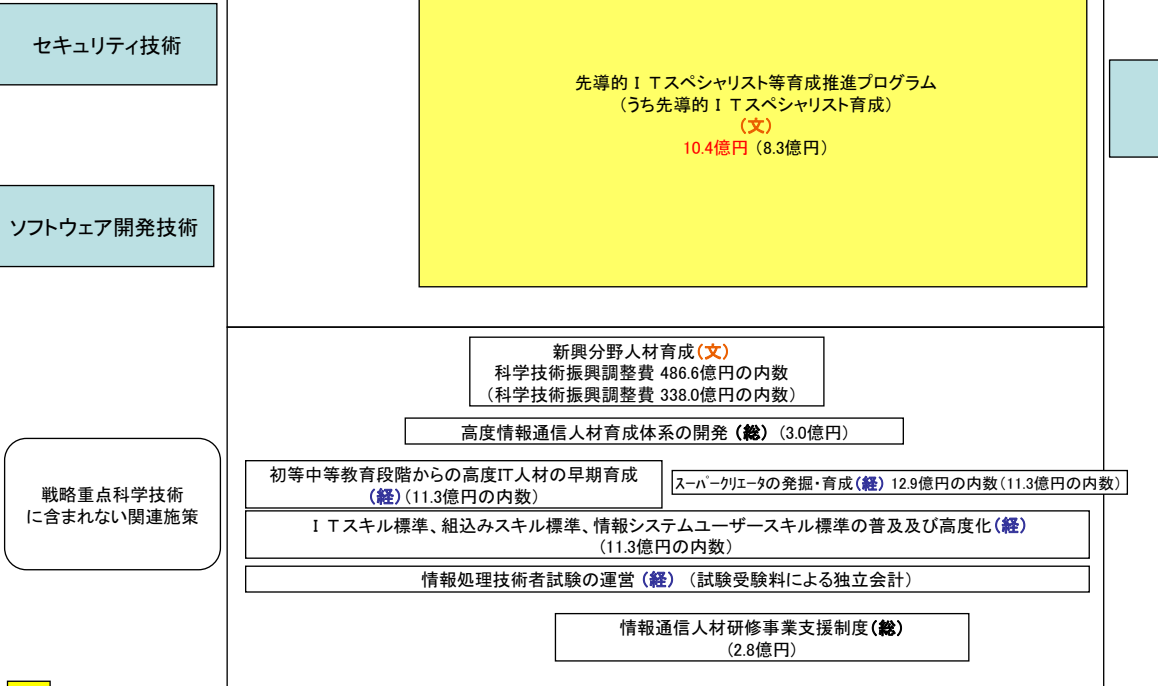


情報通信分野

戦略重点科学技術：次世代を担う高度IT人材の育成

【平成21年度概算要求額:10億円(平成20年度予算額:8億円)】

個別技術



目標
世界に通用する高度IT人材を育成する

基礎 → 応用 → 普及・展開

戦略重点科学技術該当施策

担当省: (総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省

J-2



情報通信分野

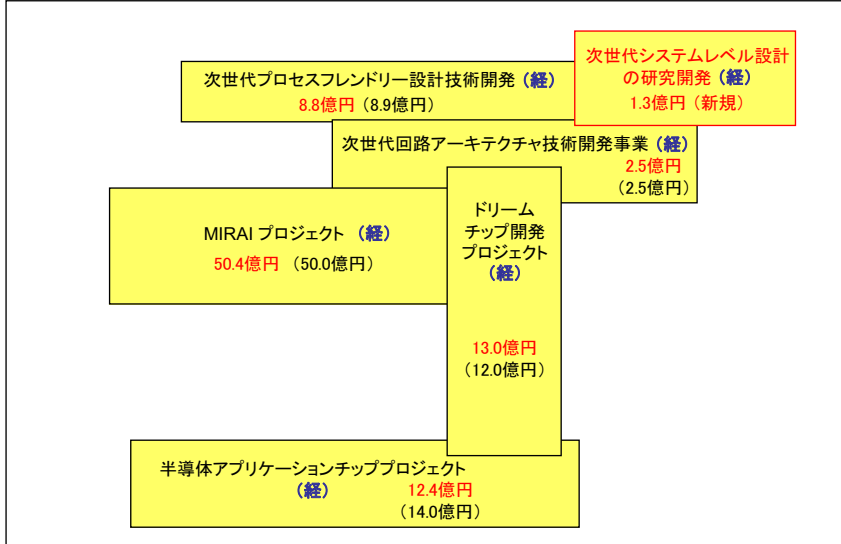
戦略重点科学技術：次世代半導体の国際競争を勝ち抜く超微細化・低消費電力化及び設計・製造技術【平成21年度概算要求額：88億円（平成20年度予算額：87億円）】

個別技術

設計技術
(超微細化・低消費電力化等)

製造技術
(超微細化・低消費電力化等)

製品企画力技術



他の戦略重点科学技術に含まれる関連施策

最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用に関わる施策 (文) 273.2億円(うち、国家基幹技術該当 271.5億円) (145.0億円)
戦略重点科学技術名：情報通信分野「科学技術を牽引する世界最高水準の次世代スーパーコンピュータ」

戦略重点科学技術に含まれない関連施策

・日本発のトランジスタCAD (HiSIM) の国際標準化
・半導体ベンチャー協会の活動強化 等
・プロセス技術の標準化
・企業間のアライアンスの深化、再編 等

戦略重点科学技術該当施策

基礎 担当省：(総)：総務省、(文)：文部科学省、(経)：経済産業省 応用 普及・展開

目標

現在の半導体の動作限界を打ち破る革新的デバイスを実現する

J-3



情報通信分野

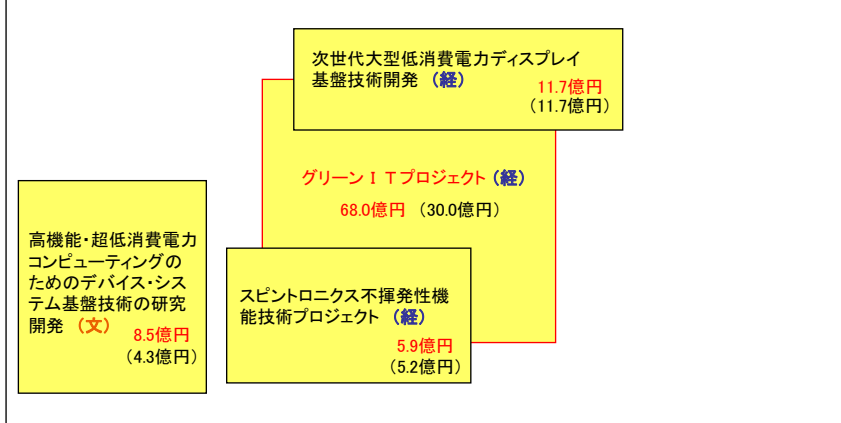
戦略重点科学技術：世界トップを走り続けるためのディスプレイ・ストレージ・超高速デバイスの中核技術【平成21年度概算要求額：94億円（平成20年度予算額：51億円）】

個別技術

ディスプレイ技術

ストレージ技術

超高速デバイス技術



他の戦略重点科学技術に含まれる関連施策

MIRAIプロジェクト (経) 50.4億円
戦略重点科学技術名：情報通信分野「次世代半導体の国際競争を勝ち抜く超微細化・低消費電力化及び設計・製造技術」(50.0億円)

戦略重点科学技術に含まれない関連施策

有機発光機構を用いた高効率照明の開発 (経) 3.6億円 (3.6億円)
ディスプレイパネルメーカーの再編
競争相手国と比べて遜色のない税制・減価償却制度の見直し

戦略重点科学技術該当施策

基礎 担当省：(総)：総務省、(文)：文部科学省、(経)：経済産業省 応用 普及・展開

目標

日本発の革新的な情報家電を実現し世界に普及する

J-4

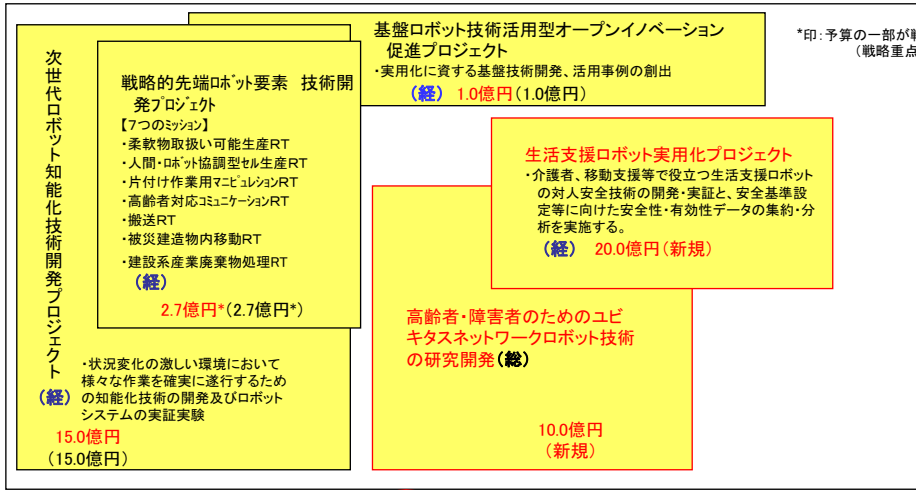
戦略重点科学技術：世界に先駆けた、家庭や街で生活に役立つロボット中核技術

【平成21年度概算要求額：49億円*（平成20年度予算額：21億円*）】



個別技術

- 人とロボットのインタラクション技術
- RTモジュール高度化技術
- RTシステム統合連携技術

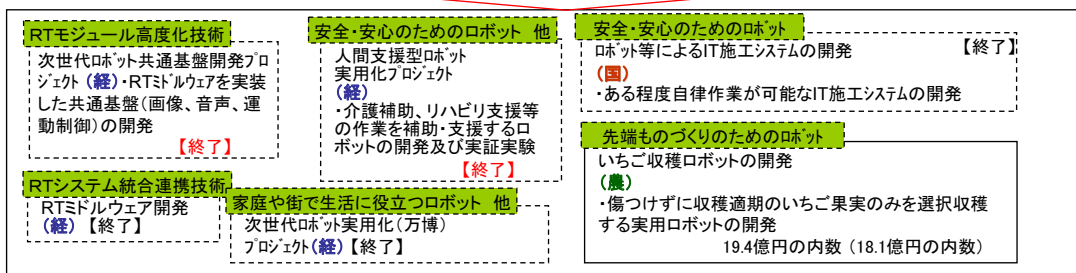


*印：予算の一部が戦略重点科学技術の対象（戦略重点対象額を記載）

目標

生活に役立つロボットを家庭や街に普及する

連携や成果の受け渡し



戦略重点科学技術に含まれない関連施策

戦略重点科学技術該当施策

基礎

応用 普及・展開

担当省：(総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省、(農):農林水産省、(国):国土交通省

J-5

戦略重点科学技術：世界標準を目指すソフトウェアの開発支援技術

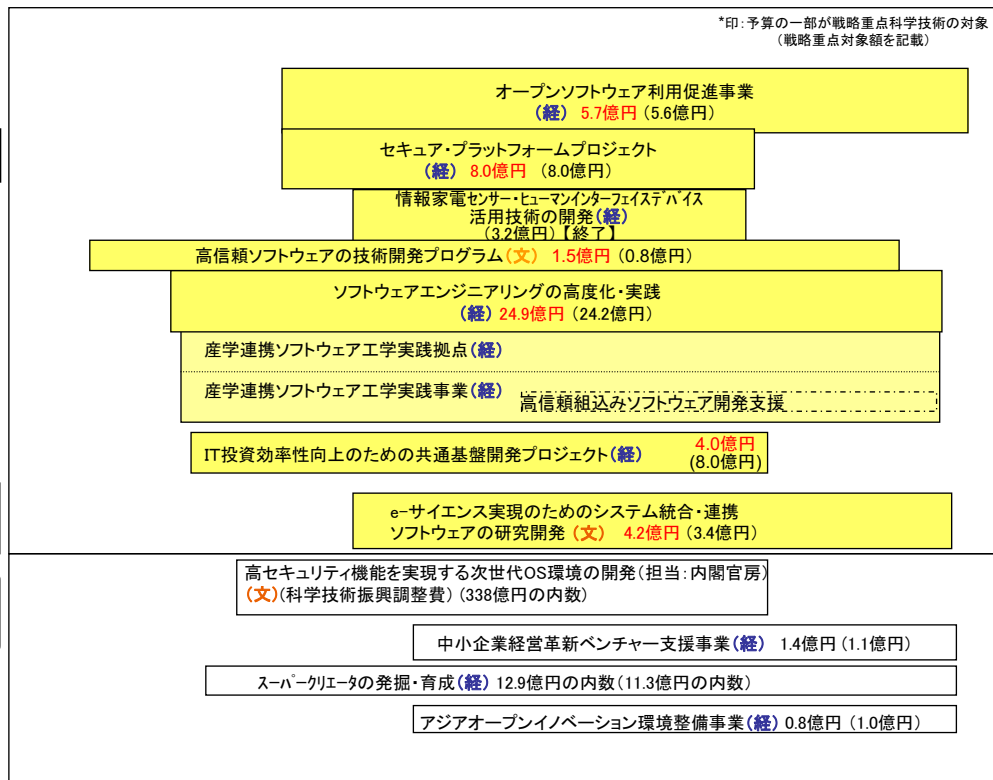
【平成21年度概算要求額：44億円*（平成20年度予算額：53億円*）】



個別技術

- オープンソースソフトウェア技術
- ITプラットフォームの設計開発技術
- 情報家電センサー・ヒューマンインターフェイス活用技術
- 高信頼ソフトウェア開発の基盤技術
- ソフトウェアの生産性・信頼性向上技術
- 組み込みソフトウェアプラットフォーム
- ソフトウェアの生産性・信頼性向上技術

戦略重点科学技術に含まれない関連施策



*印：予算の一部が戦略重点科学技術の対象（戦略重点対象額を記載）

目標

国際競争力のあるソフトウェアにより価値を創造する

基礎

応用 普及・展開

担当省：(総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省

戦略重点科学技術該当施策

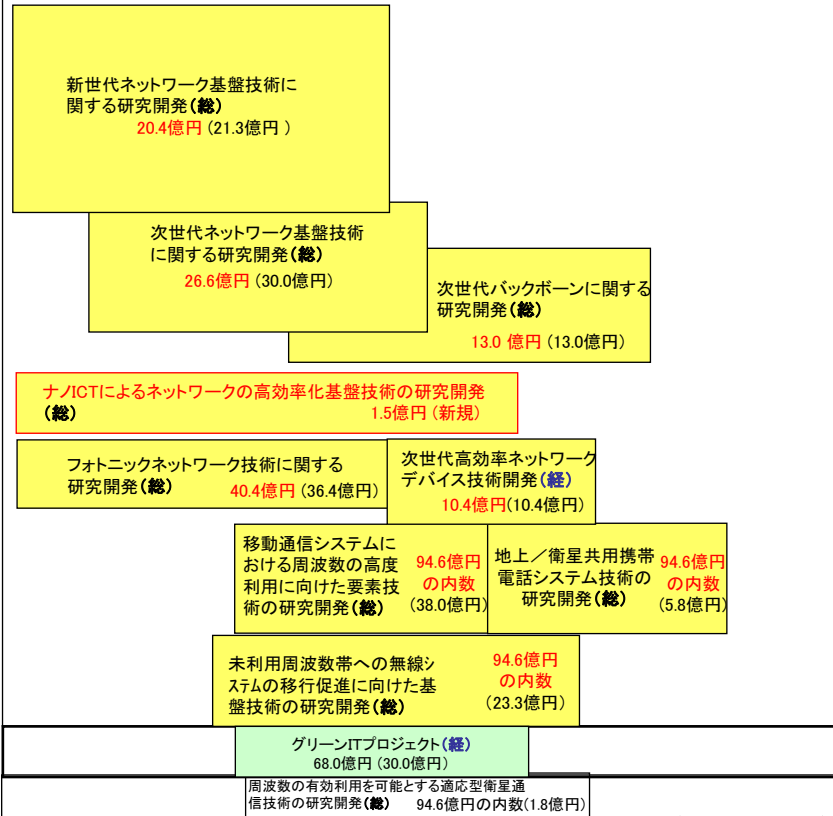
J-6



戦略重点科学技術：大量の情報を瞬時に伝え誰もが便利・快適に利用できる次世代ネットワーク技術
 【平成21年度概算要求額：207億円（平成20年度予算額：179億円）】

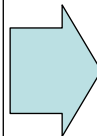
個別技術

- IPに代わる将来ネットワークのアーキテクチャ
- ネットワークのオープン化（水平展開技術）（異種ネットワークの連携・融合）
- ディメンダブルなネットワーク・オペレーションシステム
- 障害の検知及びネットワーク犯罪の自動検出・回復・予防
- ネットワーク監視・制御技術
- 大容量ネットワーク
- 低消費電力
- 超高速ネットワーク
- 超高速ワイヤレスネットワーク
- 周波数有効利用技術
- 未利用周波数帯の開拓、周波数の移行促進
- 他の戦略重点科学技術に含まれる関連施策
- 戦略重点科学技術に含まれない関連施策



目標

世界一便利で快適な情報通信ネットワークを実現する



基礎 応用 普及・展開

担当省：（総）：総務省、（文）：文部科学省、（経）：経済産業省

戦略重点科学技術該当施策

J-7

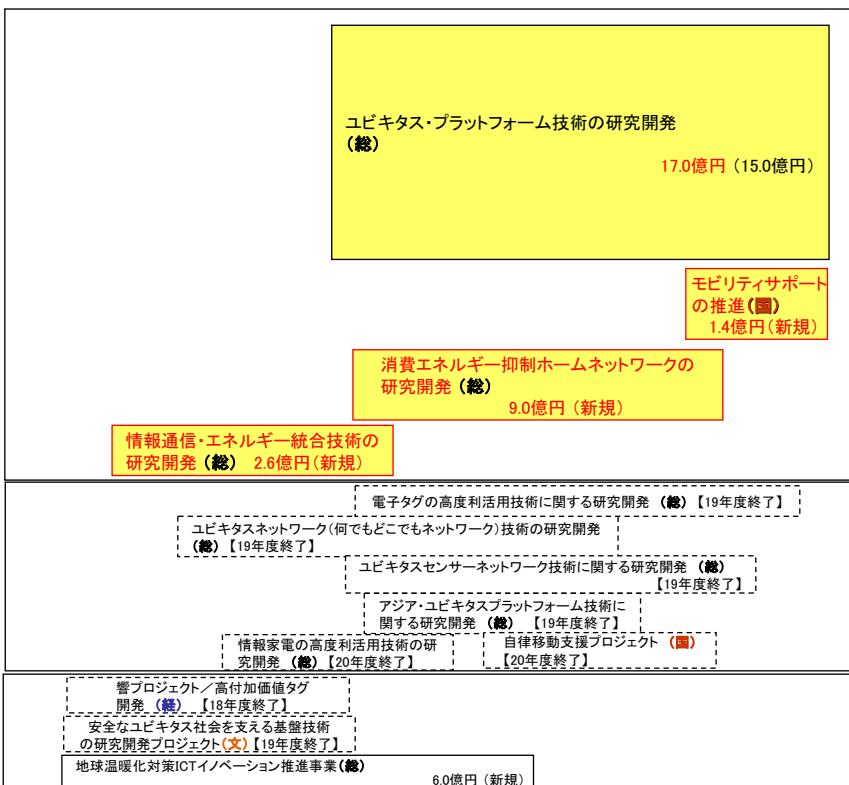


戦略重点科学技術：人の能力を補い生活を支援するユビキタスネットワーク利用技術
 【平成21年度概算要求額：23億円（平成20年度予算額：37億円）】

情報通信分野

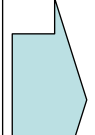
個別技術

- タグ情報漏洩防止
- 状況認識・状況適応ミドルウェア
- 自律分散ネットワーク
- センサーネットワーク
- トレーサビリティ基盤
- ユニバーサル社会の行動支援プラットフォーム
- 環境・エネルギー技術



目標

どんなモノでも情報でつなぎ便利に利用できるユビキタス端末（スマートな電子タグ等）技術とネットワーク基盤を実用化する



基礎 応用 普及・展開

担当省：（総）：総務省、（文）：文部科学省、（経）：経済産業省、（国）：国土交通省

戦略重点科学技術該当施策

J-8



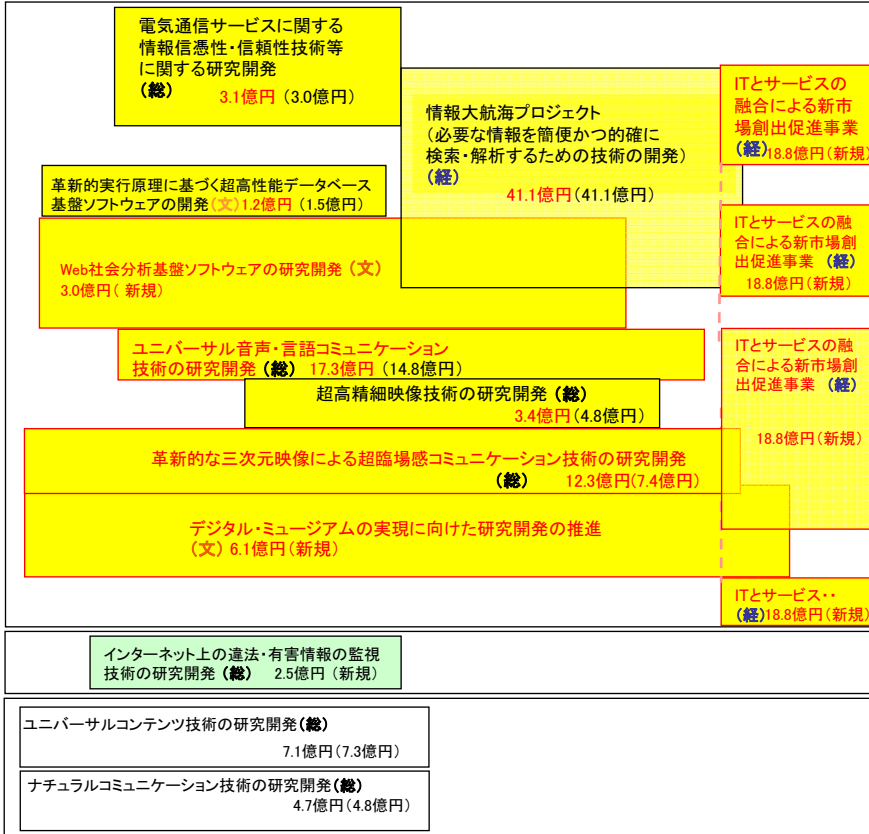
情報通信分野

戦略重点科学技術：世界と感動を共有するコンテンツ創造及び情報活用技術

【平成21年度概算要求額：103億円（平成20年度予算額：68億円）】

個別技術

情報の信頼性・信憑性検証技術
情報分析技術
知能創造技術
コンテキスト高次化技術
大規模分散システム構成技術
検索・解析技術
超大容量映像・情報構造化・マイニング技術
クローリング技術
大規模言語知識資源構築技術
超臨場感映像等の撮像・転送・蓄積・表示システム
五感CGデザイン技術
機械と人間の対話コミュニケーション支援技術
サービス工学



目標

日本発のデジタルコンテンツを世界に広める

他の戦略重点科学技術に含まれる関連施策

戦略重点科学技術に含まれない関連施策

戦略重点科学技術該当施策

基礎 担当省：(総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省 応用 普及・展開

J-9



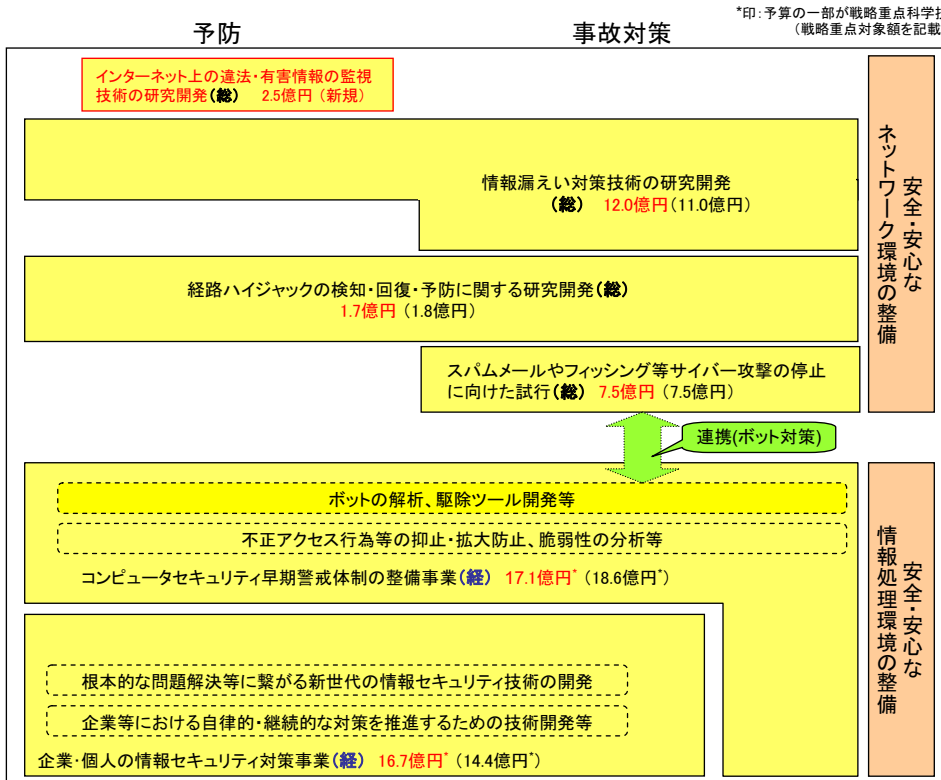
情報通信分野

戦略重点科学技術：世界一安全・安心なIT社会を実現するセキュリティ技術

【平成21年度概算要求額：58億円*（平成20年度予算額：53億円*）】

個別技術

違法・有害情報監視技術
コンテンツ流通に係る情報セキュリティ技術
ネットワークに係る情報セキュリティ技術
情報処理に係る情報セキュリティ技術



目標

情報セキュリティを堅固なものとし、インターネット社会の安全を守る

戦略重点科学技術該当施策

担当省：(総):総務省、(文):文部科学省、(経):経済産業省

J-10